

6
28
月



市立病院・三友堂病院起工式

地域医療の充実に 向かいよいよ着工

新しい市立病院と三友堂病院の起工式が、建設地である市立病院の敷地内で行われました。式典には、市や両病院の関係者、施工業者など約80人が参列し、新病院建設工事の安全と無事を祈願しました。令和5年11月の両病院同時開院を予定しており、全国初の官民連携病院として、先進的な医療体制の構築を目指します。

6
30
水

涼し麗しかりゆし議会

市議会6月定例会の最終日に、本会議出席者が沖縄の県産品かりゆしウェアを着用する「かりゆし議会」が行われました。姉妹都市である沖縄市を広く知ってもらおうと開催され、今年で3年目です。

かりゆしウェアは沖縄では正装としても定着しています。市では、クールビズの一環としても職員のみかりゆしウェア着用を推進しています。



市・長・コ・ラ・ム

「最上紅花」を世界 農業遺産へ 紅花の里・米沢

山形県の花「紅花」。米沢においても古くから栽培されており、江戸時代には紅花を染色用素材に加工した「紅餅」が、最上川の舟運で米沢から酒田に集められ、そこから北前船で京都へ輸送されて、日本の伝統文化である神事の装束などに用いられました。

山形県には伝承されてきた日本で唯一の紅花の生産・染色用加工システムがあり、高く評価されています。特に、米沢を含む最上川流域4市4町を対象とする「最上川流域の紅花システム」は、平成31年2月に日本農業遺産に認定、令和3年2月に世界農業遺産への認定申請が承認されました。米沢では、上杉鷹山公が紅花栽培を奨励したこ

ともあり、各地域で紅花が栽培されて藩財政の糧となりましたが、明治以降は生産量が減少しました。現在は米沢織に染料として紅花が使用されているほか、山上地区の皆様を中心に栽培にも力を入れており、その美しい紅花は、市役所でも毎年展示させていただいております。

この度の世界農業遺産申請を機に、紅花の魅力、価値を広く認知していただくため、7月に「最上川源流よねざわ紅花まつり」を開催しました。県を象徴する花として県民に愛される紅花。市民の皆様にもより親しんでいただけるよう、今後も鋭意取り組んでまいります。

米沢市長 中川 勝



「まちの話題」で取り上げてほしい写真や情報をお待ちしています。
 お気軽にお問い合わせください。■問合せ／秘書広報課広報広聴担当 ☎ 22-5111



ナセBAの開館5周年を記念して、バルーンリリース(風船飛ばし)が行われました。このイベントは、米沢市中心市街地活性化協議会が主催となり、大学生などと話し合いを重ね企画しました。

ナセBA南側では雑貨や花、食べ物などを販売する「わっさまるしえ」も同時に開催され、まちなかは親子連れなどで多くの人で賑わいました。



色とりどりの風船でまちなかに賑わいを

7
3
土

ナセBA開館5周年記念イベント

選挙啓発講座
選挙の仕組みや大切さを学ぶ

九里学園高等学校の3年生を対象に、明るい選挙推進協議会・選挙管理委員会による啓発講座が行われました。

選挙制度に関する講話のほか、生徒たちは実際の選挙で使用されている記載台や投票箱を用いた、模擬投票や模擬開票を体験しました。

講座では、選挙の大切さを学ぼうと、真剣に参加する生徒たちの姿が見られました。

7
13
火



公式 Twitter
 ではイベント情報や生活情報のほか「今日は何の日」を毎日12時に更新しています。記念日にあわせて、米沢市のプチ情報をゆる〜くつぶやいています。お昼にチラッと見てみてください(´▽`) (平岡)

米沢市
 Twitter 公式アカウント



今月のすこやかちゃん



あかきいとちゃん
 8か月

広報クイズ

農林業被害を及ぼす主な動物のひとつはどれでしょう。(ヒントは9ページにあります)

正解者2人に、飯綱権現像(上杉謙信公が兜の前立てとしていた)が描かれた手ぬぐいをプレゼント! ※応募者多数の場合は抽選(発送をもって当選のご連絡とします)。

①ハクビシン ②ネコ ③ウサギ

■応募締切 / 8月15日(日)※当日消印有効

■応募方法 / はがきまたはインターネット(米沢市電子申請サービス)にクイズの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、広報の感想を書いてお送りください。電子申請サービスにアクセスするには、QRコードを読み取るか、検索してください。手続名は「広報クイズ」です。

■宛先 / 〒992-8501 米沢市金池5丁目2-25 秘書広報課広報広聴担当

■7月1日号の答え / ④わっさ



米沢市電子申請サービス 検索